

編輯長 阿部英一 印刷所 磐城印刷所 電話 五〇五

諸橋重役 明日片倉で 單獨賜謁

現地演習御統裁

東久邇第二師團長官 今日郡南に御成り

御滯留中の東久邇第二師團長官はせられ同地小濱海岸を中心として今日午前八時四十分郡南一帯に亘る第三旅團長分隊旅団住吉屋本店を自動車に長谷部少將以下第二師團幹部將士御出發知事代理赤土内務部長校數十名の現地演習を後統渡警察部長、倉茂參謀中佐、南越遊ばされ午後四時平町住吉屋部武官隨行申上げ一路植田に向本店に入らせられた。

郡下産業御視察

第三日目の御日程 片倉で傷病兵御慰問

今二十二日早朝から郡南に於いて豊間村塩谷岬燈臺を御視察高て舉行される長谷部第三旅團長久、飯野兩村御通過平町片倉磐術演習御統裁の東久邇師團長官に塔列奉迎の平町在住傷病兵戰死遺族を御慰問遊ばされ同業御視察の爲午前九時御旅館事務所貴賓室に入らせられ御中住吉屋本店を御通過湯本、食、御少憩の後工場を御視察午後玉川の各町村を御通過小濱、後一時五十八分平町下車常磐線役場御案内で築港状況を御視察列車にて仙臺に御歸隊遊ばされ察自動車に召されて江名町を經、等である。

光榮の女工二人

明日片倉での御給仕決定 特に殿下の御思召により 御中食は和食辨當

明日片倉で御給仕決定の特に殿下の御思召により御中食は和食辨當

粹様御用心

バツカスの女給群に 呑まれた緑酒二十九杯 勘定書で目を廻す

平町の銀座街三丁目横のカフ男若しや夢ではあるまいかとツエーバツカス店內に昨日十一日午後八時頃ボツコリ姿を現した請求された十七圓六十五銭が現三十四才位の旅館ものらしい實とあつては着くなるのも無理はなく三圓ボツツリしか持たないからと交渉したがそんな事で署長も驚いてゐた。

仕切金を騙取

問屋の店員と詐稱して 三國屋から八十圓

當時平町材木町居住江名町中の新妻壽春氏は此程同村小學校に作生れ魚行商大益男(三四)は平雨傘五十本を寄附した町四丁目海産物商三國屋事務塚平八郎(二九)が宮城縣理郡荒濱の海産物問屋九二商店との取引があるのを知つて、此れを奇貨とし去十月二日午後二時頃三國屋方に至り丸二の店員と稱して仕切金八十一圓二十一銭を騙取遊興に費消した事此の程平署に探知され二十二日逮捕安藤刑部部長の取調によつて犯行一切取調中。

倭米品評會

褒賞授與式 平町外九ヶ村聯合

倭米品評會は平町前農業倉庫で開催中であつたが今二十二日午後一時から褒賞の授與式を舉行した

石井巡查送別

四倉署より植田署に榮轉した石井巡查送別會は昨二十一日午後六時より新町旭館に於て行つたが出席者八十余名で盛會

草野消防異動

草野消防組第四部小頭富岡一氏辨職後任は豊田義久氏同部小頭鈴木の藥「チクノール」 山野邊藥局

泉青年總會

泉村青年團では二十四日午後一時から同村小學校で秋期總會を開催役員改選其の他の協議ある等

奇篤な行爲

石城郡木武雄氏辭職後任阿部英一氏第四部々長小頭青木富造氏と決定

共同耕作の収益を 欠食兒童へ惠贈

平窪村下平窪の青年七名が 奇篤な行爲

平窪村大字下平窪農戸九金作君として寄贈更らに金五圓を平署外六名の青年は數年前から同字人事相談所に歳末貧困救済の救濟地内の水田一段六畝歩を借り受資金として寄附を申出たので感けて共同耕作を續け其の収益は横山署長は近く何等かの全部村内極貧者の家庭に贈り毎形式で表彰の方法を執ることに年五圓内外宛平署の人事相談所なつたに寄附して來る等其の奇篤な行爲を賞讃されてゐたが今二十二日今年度の収益金の中金五圓を小學校の兒童學藝會は明廿三日同村小學校の欠食兒童に辨當料午前十時から同校講堂で開く

第三校學藝會

平第二

平第二

平第二

家庭必備品 工業用煉石鹼
 油氣と汚れとはごんな物でも奇麗に落ちます、手の荒れる事はありません
 小罐——四十錢(特賣中三十錢)
 平町三丁目
 東北一手販賣元 **小鍛治永助商店**
 電話三三三番

銘酒 索川
 入賞披露
最優等賞 於福島縣第九回清酒品評會
首席優等賞 於東北六縣第六回清酒品評會
 濱三郡特約店 永山酒店
 平町田町 電話二〇七番

吸入用酸素 純度 99%
 体温器 寒暖計
 モノサシ マス ハカリ
 秤ノ取緒・鉗系・修覆致シマス
 寫眞 材料一式
關内藥局
 電話四〇番

腸胃 性病 専門
 胃腸病科 性病科
 花柳病科 泌尿器病科
 皮膚病科 肛門病科
松村 性病科醫院
 (番七〇一電町南町平)
 夜間 診療

小倉服 賣出し
 小學生 中學生 小學生
 上等品 特製A B
 一圓六十錢 三圓五十錢 三圓十錢
 紺ヘル 三圓二十錢ヨリ
正札堂洋服店 電話四三六
 平町

藤沼醫院
 入院應需
 內科 小兒科
 花柳病科
 平町 電話五〇七番

難波醫院
 內科 小兒科
 入院應需 自炊の便あり
 平町 電話五〇二番
 醫學博士 睦波難

鈴木醫院
 耳鼻咽喉科専門
 醫學士 鈴木正男
 平町田町(電話五八番)
 藤田女學校前
 (入院のお需めに應ず) 自炊の便あり

おかわ洋服店 平三 電話208
 子供服のオーバー賣出し
 七五三 御祝用
 お坊ちやま。お嬢ちやまの楽しい嬉しい お宮参りに可愛らしいおかわの子供服のオーバーを御選擇のほどな

二葉印刷所
 平町仲町・電話一九三番

磐城名産 干やなぎ
 御土産用
 いか鹽辛。鯉鹽辛。鯉節
 平町土橋
鈴藏魚店
 電話六六二番

家傳靈藥 消食散
 一名かんの藥
 小兒かげ虫で困る人、榮養不良で困る人、小兒の夜泣で困る人、消化不良で困る人、鼻の下赤くしてむづける小兒、飲過食過に依り胃及腸を損じた人、よだれ流してむづける小兒、急性及慢性腸加答兒の人、悪性下痢で困る人、殊に宿醉にて苦む人は、小兒分服量の三倍服藥すれば不思議に治る其他胃腸が弱くてお困りの御方は明日と云はず、今直ぐ此靈藥の効果を試されよ。
 代理店 丸龜商店
 平町大町 電話一三三番

債券・公債兩替金融
多田井質店
 平町大工町 電話五九一番

旭屋一六銀行
 當分夜間九時迄取扱
 平町三丁目
旭屋商店
 電話四二五番